

1. 年間測定結果総括表

[平成23年度] 二酸化窒素 NO2

	有効測定 日数	測定時間	年平均値	1時間値の 最大値	日平均値が0.02ppm 以上0.04ppm未満の 日数とその割合		日平均値が0.04ppm 以上0.06ppm以下の 日数とその割合		日平均値が0.06ppm を超えた日数とその 割合		日平均値 の年間 98%値	環境基準等達成状況		
					(日)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)		(ppm)	環境基準	京都市環境保全基準 当分の間
山科	362	8702	0.014	0.101	56	15.470	0	0.000	0	0.000	0.028			×
鴨川東	362	8703	0.014	0.057	55	15.193	0	0.000	0	0.000	0.028			×

(参考) 環境基準 : 日平均値の年間98%値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下

京都市環境保全基準: 日平均値の年間98%値が0.02ppm以下

当分の間の基準: 日平均値の年間98%値が0.04ppm以下

有効測定日数とは、1日20時間以上1時間値が測定された日数をいう。

環境評価に準拠した方法・精度で測定しているが、計量法に定める計量証明は行っていない。

[平成23年度] 浮遊粒子状物質 (SPM)

	有効測定 日数	測定時間	年平均値	1時間値の 最大値	日平均値が0.10mg/m3 を超えた日数とその 割合		1時間値が0.20mg/m3 を超えた時間とその 割合		日平均値 の年間2% 除外値	日平均値が0.10mg/m3 を超えた日が2日以上 連続したことの有無	環境基準等達成状況			備考
					(日)	(%)	(時間)	(%)			(mg/m3)	長期的評価	短期的評価	
山科	362	8703	0.020	0.556	0	0.000	7	0.080	0.044	無		×	野焼き等の影響	
鴨川東	362	8707	0.017	0.109	0	0.000	0	0.000	0.039	無				

(参考) 環境基準及び京都市環境保全基準: (長期的評価) 日平均値の年間2%除外値が0.10mg/m3以下

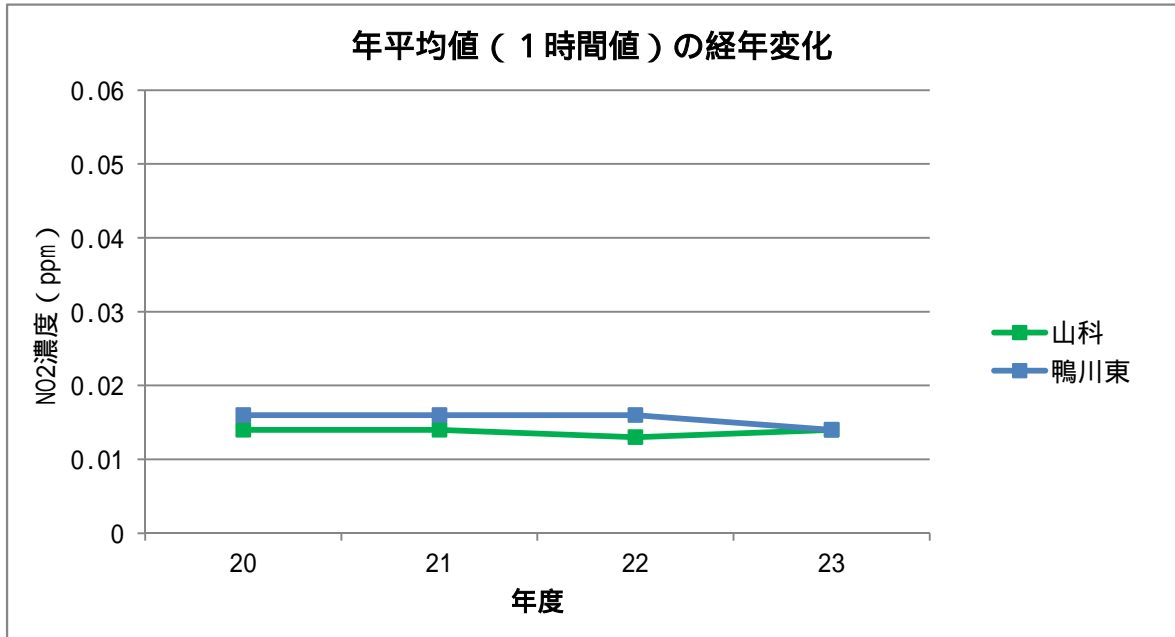
ただし、年間2%除外値の中で環境基準を超える日が2日以上連続した場合は、非達成と評価する。

(短期的評価) 1時間値が0.20mg/m3以下

有効測定日数とは、1日20時間以上1時間値が測定された日数をいう。

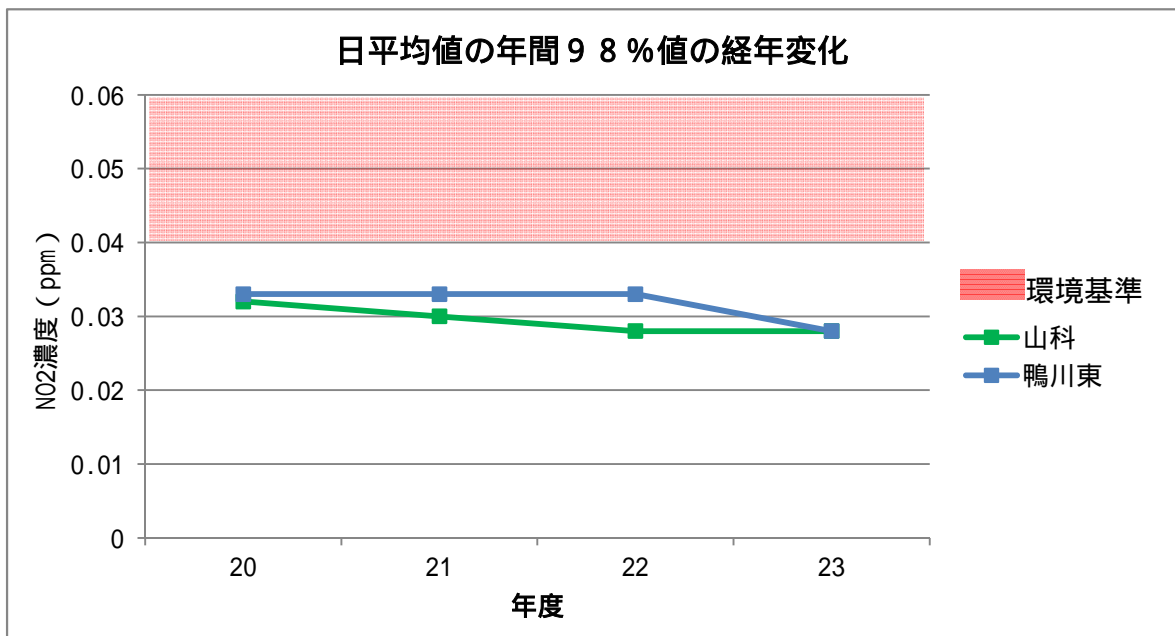
環境評価に準拠した方法・精度で測定しているが、計量法に定める計量証明は行っていない。

2. 二酸化窒素(NO2)の年間測定結果



(単位: ppm)

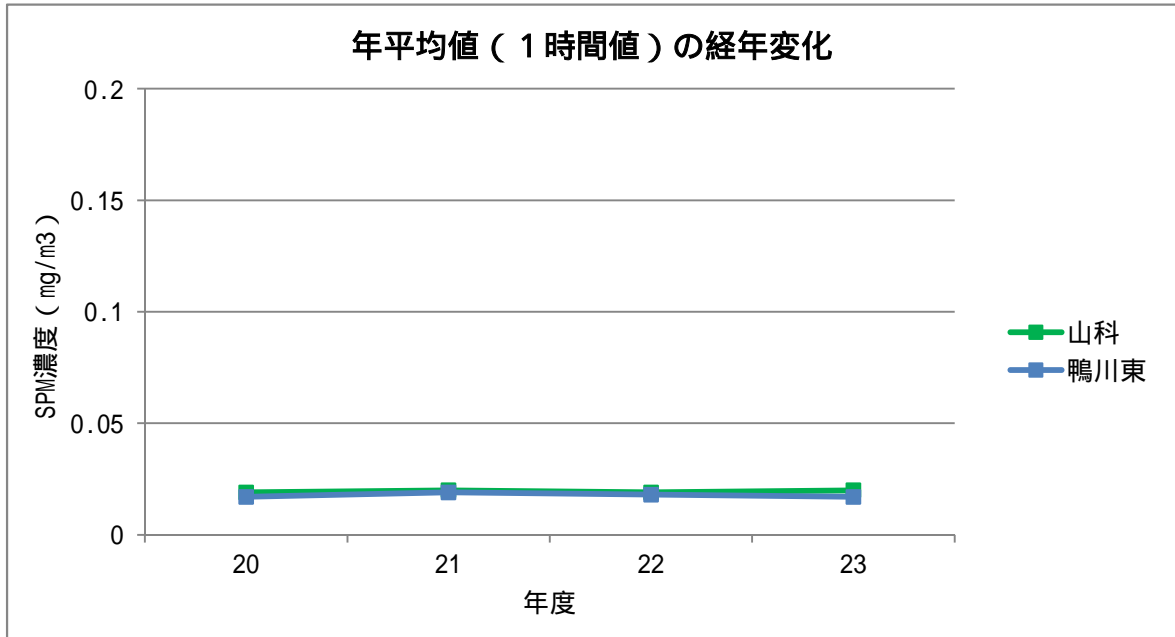
年度	20	21	22	23
山科	0.014	0.014	0.013	0.014
鴨川東	0.016	0.016	0.016	0.014



(単位: ppm)

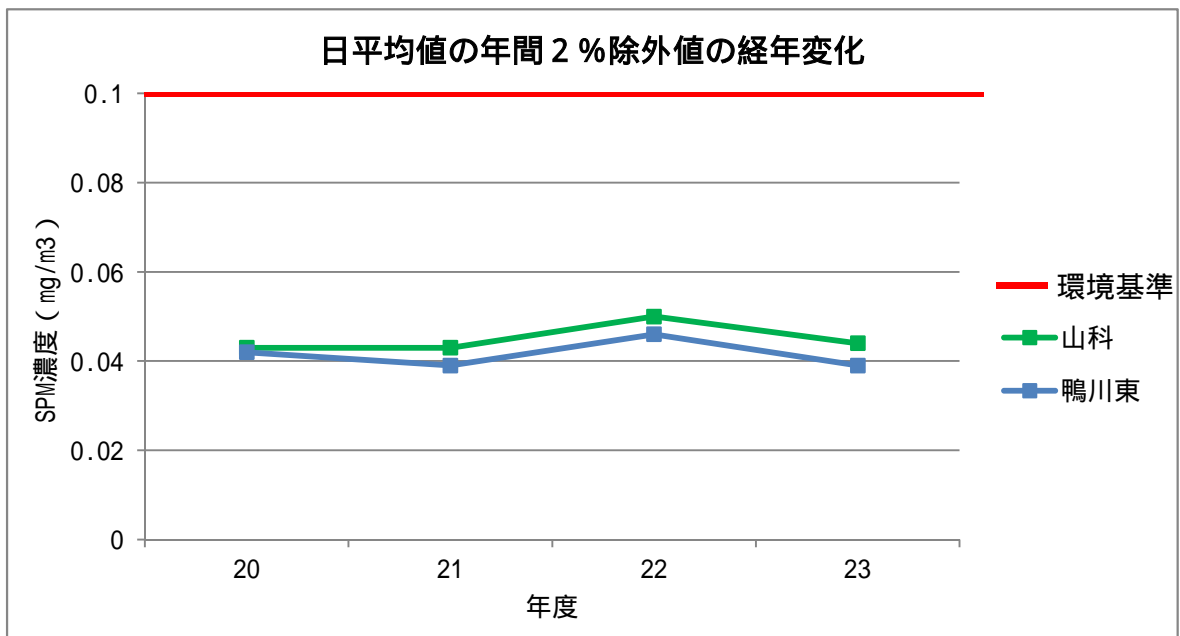
年度	20	21	22	23
山科	0.032	0.030	0.028	0.028
鴨川東	0.033	0.033	0.033	0.028

3. 浮遊粒子状物質 (SPM) の年間測定結果



(単位: mg/m³)

年度	20	21	22	23
山科	0.019	0.02	0.019	0.02
鴨川東	0.017	0.019	0.018	0.017

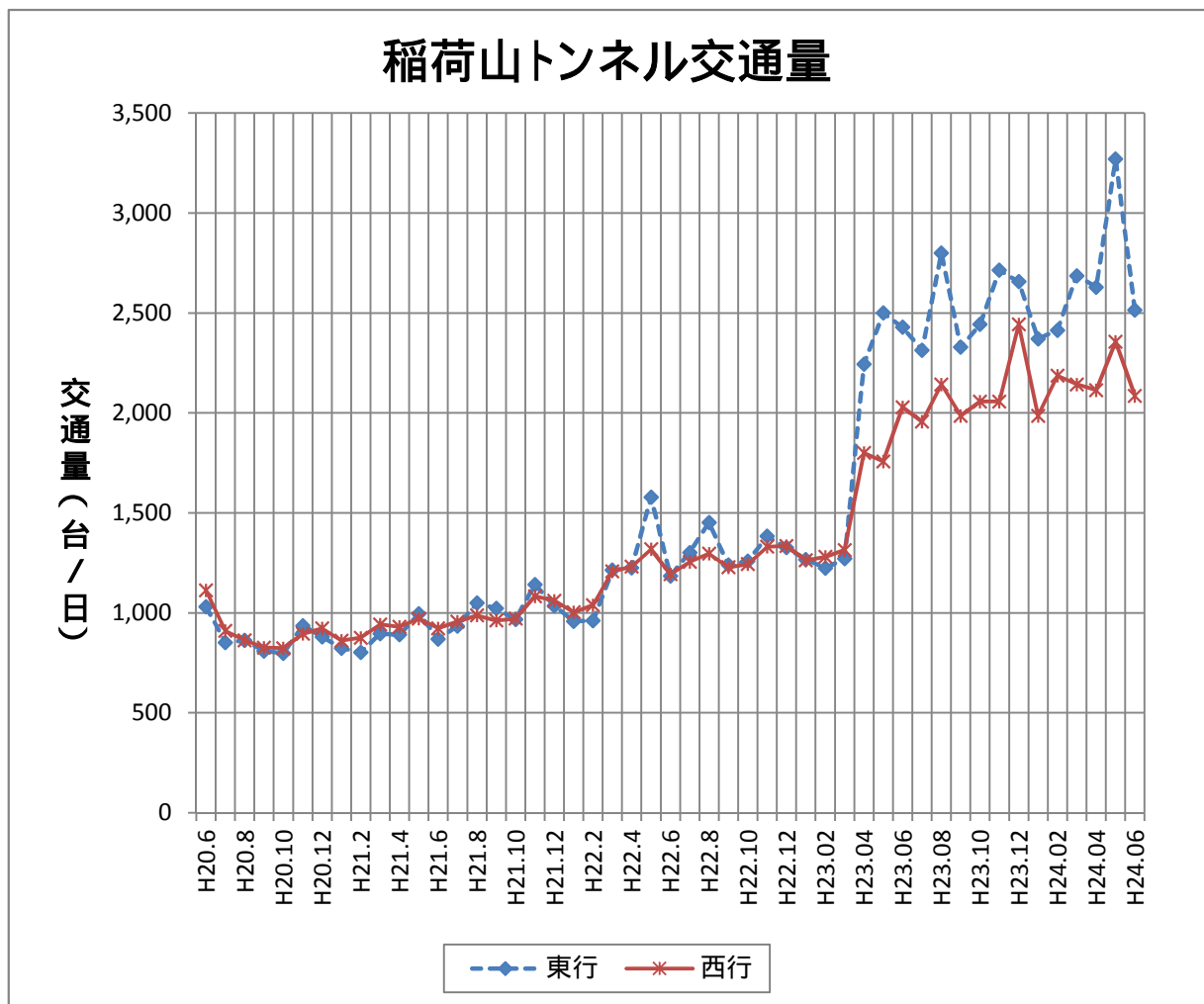


(単位: mg/m³)

年度	20	21	22	23
山科	0.043	0.043	0.050	0.044
鴨川東	0.042	0.039	0.046	0.039

4 . 稲荷山トンネル交通量

供用開始(平成20年6月)～平成24年6月現在



【特記事項】

平成24年5月:名神自動車道(豊中～春日井)集中工事

平成23年9月:名神自動車道(大山崎IC、JCT)通行止め

平成23年6月:名神自動車道(豊中～春日井)集中工事

平成23年3月:阪神高速8号京都線(斜久世橋区間)開通

平成22年3月:第二京阪道路開通

平成21年5月:平成22年5月:名神高速道路大規模補修工事による交通量の転換

5 . 大気質調査方法

5.1 大気質・気象測定方法一覧表

測定項目	測定方法	基準類	表示値	測定範囲	最小読取値	測定位置	測定周期
窒素酸化物	オゾンを用いる化学発光法	JIS B 7953 「大気中の窒素酸化物自動計測器」	1時間値	0～0.1ppm 0～0.2ppm 0～0.5ppm 0～1.0ppm	0.001ppm	地上4.925m	1時間測定 ×24時間 ×年間連続測定
浮遊粒子状物質	線吸収法	JIS B 7954 「大気中の浮遊粒子状物質自動計測器」	1時間値	0～1mg/m ³	0.001mg/m ³	地上4.925m	1時間測定 ×24時間 ×年間連続測定
風向	光エコーダ式	地上気象観測指針 (気象庁)	毎正時前 10分間平均値	16方位540°シフト	-	地上10m	毎正時前10分間平均値 ×24時間 ×年間連続測定
風速	光パルス式			0.4～20m/s	0.1m/s		

: 0.4m/s未満はCalm (静穏) とする。

5.2 大気質・気象測定使用機器一覧

名称	製品名	製造会社
窒素酸化物自動計測器	APNA-370	(株)堀場製作所
浮遊粒子状物質自動計測器	APDA-370	(株)堀場製作所
風向風速計	MVS-300	光進電気工業(株)



山科環境測定施設 遠景 (写真奥が西)



鴨川東環境測定施設 遠景 (写真奥が西)



山科環境測定施設 (写真奥が西)



鴨川東環境測定施設 (写真奥が北)